

Chrester 屋外用冷風機 ドライクール2 COOL-Y-101W 取扱説明書

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

■誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡、または、重傷に結びつく可能性があるもの。	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
-----------	--------------------------------------	-----------	--------------------------------------

警告

- 分解・修理・改造をしない。火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない。感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う

- 交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災・感電の原因になります。
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは乾いた布でふき取る。火災の原因になります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードの上のものを載せて使用しない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグを抜いて運転を停止しない。火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。
- 使用しないときやお手入れをするときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
- 壁コンセントで 2 口以上になっても単独で使用し、他の電気機器の電源プラグは同じコンセントに差し込まない。また、他の電気機器とタコ足配線はしない。配線（壁の中の配線）の電気容量が許容量を超え、火災・感電・電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。
- 異常時（焦げくさいにおいがするなど）は、ただちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜く。発熱などで火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 風をストーブなど燃焼器具に向けて使用しない。不完全燃焼や炎の飛散により、故障や火災の原因になります。
- 可燃性ガス（殺虫剤など）を吹き付けない。爆発・火災・故障・変形の原因になります。
- 漏電し断器を取り付ける。火災・感電の原因になります。取り付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
- 電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。配線などに不備がある場合、火災・漏電・感電の原因になります。
- すき間からピンや針金などの異物や指を入れない。本体内部でファンが高速回転していますので、けがの原因になります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用しない。感電・けがの原因になります。

■本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

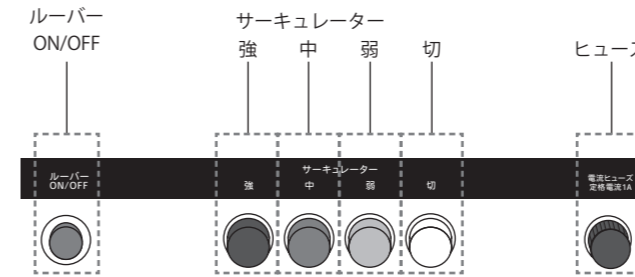
禁止マーク	してはいけないことを示します。
注意マーク	注意することを示します。
指示マーク	必ず行うことを示します。

注意

- 直接水をかけたり、水につけたり、吹き付けたりしない。火災・感電の原因になります。
- 梱包用ポリ袋は幼児の手の届かない場所に保管する。誤って被ったときに、窒息死の原因になります。
- 風を長時間、身体に当てたり、冷やしすぎたりしない。健康を害することがあります。特に乳幼児やお年寄り、身体の不自由な方にはご注意ください。
- 吸込口・吹出し口・排熱口をふさがない。発熱・発火・故障の原因になります。
- 次の場所で使用しない。故障・感電・火災・変形の原因になります。
 - ・湿気の多い場所、水のかかりやすい所や火気の近く
 - ・厨房や工場など油膜が発生する所
 - ・ホコリや金属粉の多い所
 - ・高温（40℃以上）になる所
 - ・暖房器具の周辺など熱気が当たる所
 - ・障害物（カーテンなど）の周囲や不安定な所（傾斜がある場所など）
 - ・灯油、ガソリン、塗料など引火性のものがある所
- 製品の上に乗ったり、腰掛けたり、ものを載せたりしない。衣類や洗濯物などを載せたり近くに置かない。けが・故障の原因になります。
- 美術品・学術資料などの維持、管理や保存など特殊な用途では使用しない。これらのものの品質低下や劣化・故障の原因になります。
- 保管するときは本機の操作方法を知らない人（とくにお子様）などが触れない所に保管する。けが・事故の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って引き抜く。感電・故障・発火の原因となります。
- 本体を移動するときは、次のことに注意する。水濡れして家財などを濡らしたり、漏電によって感電・火災の原因になります。また、床を傷付けたり、けがの原因になります。
 - ・電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、内部の水を捨てる
 - ・電源コードと取っ手をしっかりと持って滑らないようにする
 - ・引きずっての移動は絶対にしない
 - ・傷の付きやすい床、凹凸のある場所、芝生や人工芝の場合、持ち上げて移動する
- 水平で丈夫な場所で使用する。水もれして家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因となります。
- 周囲温度 18～35℃、相対湿度 30～90%の範囲で使用する。機械の保護装置が働き、運転できないことがあります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をおこなう。酸素不足の原因になります。
- フィルターを外した状態で使用しない。故障の原因になります。
- 無理やり可動部に力を加えない。故障・破損の原因になります。

各部の名前と機能

ルーバー / サーキュレーター操作部



付属品



知っておいただきたいこと

- 運転停止直後の再運転や運転切換直後は約 3 分間コンプレッサーが作動しないことがあります。機械保護のため、約 3 分間送風運転を続けた後、通常運転になります。
- 電源プラグを抜き差しして再運転する場合は、3 分以上待ってください。落雷などにより運転動作に異常があった場合は、一旦運転を停止して電源プラグを抜いてください。再度使用する場合は、3 分以上待ってから再度運転をおこなってください。
- フィルターのお手入れはこまめにおこなってください。フィルターにホコリがたまると風量が減少し、能力が低下します。また、フィルターを外したまま運転をすると、内部にごみが付着し故障の原因になりますので、必ずフィルターを取り付けて使用してください。
- 排熱ダクトがつぶれて正常に排熱できない場合は、冷風・除湿能力が低下したり、保護制御が働き風量が上がったりして運転できない場合があります。すみやかに、排熱ダクトのつぶれを直してください。
- 排熱ダクトの延長をしないでください。

準備

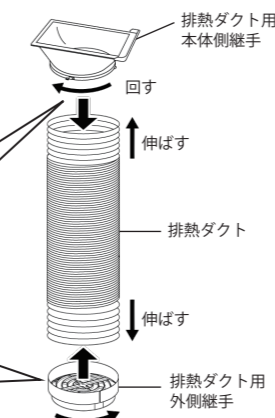
排熱ダクトの取り付け 番号に従って組み立ててください。

- 冷風運転時や、除湿運転時に周囲温度の上昇を抑えたい場合は、排熱ダクトを使用してください。
- 排熱ダクトの延長はしないでください。能力低下や安全装置が作動し運転が継続できなくなる場合があります。
- 排熱ダクトがつぶれていると正常な運転ができません。つぶれている場合は、すみやかにつぶれを直してください。

① 排熱ダクトの両端を伸ばす

③ 排熱ダクト用本体側継手を排熱ダクトの端に差し込む
止まる所まで時計回りに回して固定してください。

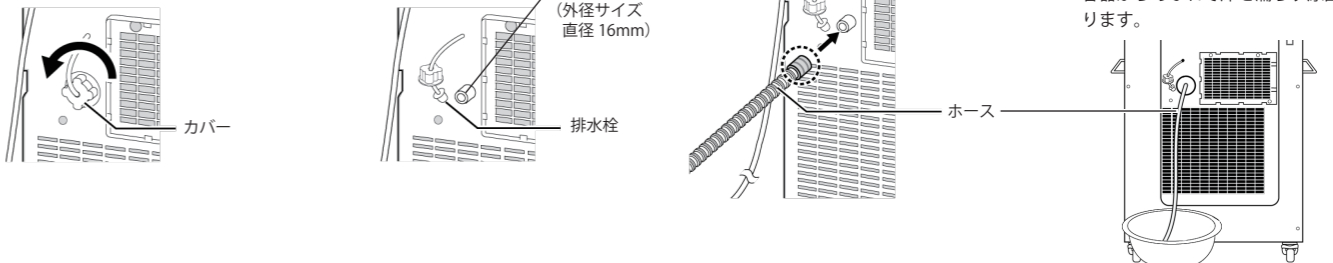
② 排熱ダクト用外側継手を排熱ダクトの端に差し込む
止まる所まで時計回りに回して固定してください。



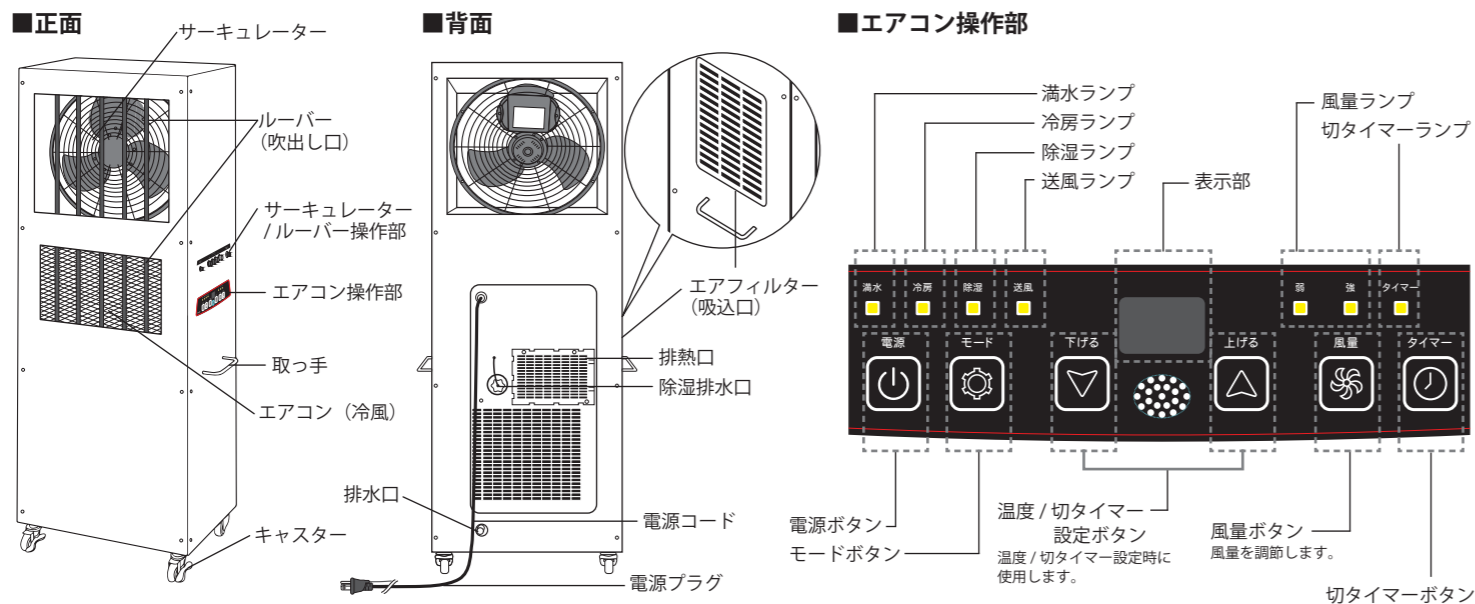
ホースの取り付け、排水

【除湿運転の場合】 除湿運転は通常使用しないでください。ただし、室内にて除湿運転を使用する場合には市販のホースを使用してドレン水を排出してください。

- 除湿排水口のカバーを取り外してください。本体裏面底部の排水口ではありませんので注意してください。
- 排水栓を取り外してください。
- 除湿排水口ホースを取り付けてください。
- 市販の容器や排水設備などに排水してください。ホースの折れ曲がり、段差などに注意してください。また、容器を利用する場合は溜まった水をこまめに確認してください。水が容器からあふれて床を濡らす原因になります。



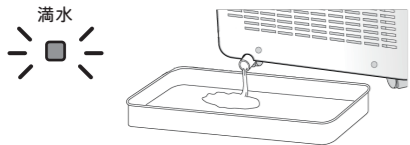
各部の名前と機能



準備

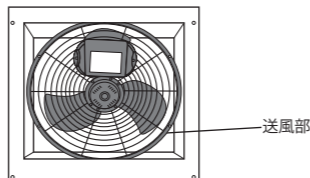
【冷風運転の場合】

本製品は、ノンドレン構造になっており、冷風運転時ホースでドレン水を排出する必要は基本的にはありませんが、湿度が高い場所で運転をおこなうと、ドレン水が溜まりやすく満水ランプが点灯して停止することがあります。満水ランプが点灯して停止したときは、本体内に溜まったドレン水を排出してください。



■サーキュレーター角度調節

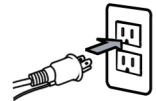
サーキュレーターの送風部は角度調節が可能です。ルーバーに接触しない範囲にて調節して使用してください。



使い方

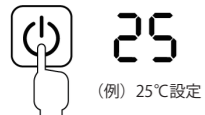
■冷風運転

1 電源プラグをコンセントに差し込む
しっかりと差し込んでください。



2 運転する

電源ボタンを押すと運転を始め、冷房・風量ランプが点灯します。表示部に設定温度が表示されます。再度押すと停止します。



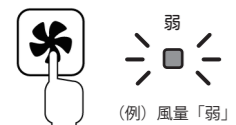
3 風の種類を選ぶ

モードボタンを押して「冷房」を選んでください、冷房ランプが点灯し冷房を送り出します。
温度設定ボタンを押すと温度設定ができます。(16°C～31°C)



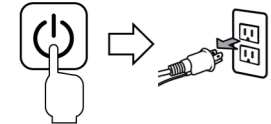
4 風量を調節する

風量ボタンを押すたびに風の強弱がかわり、風量ランプが点灯します。



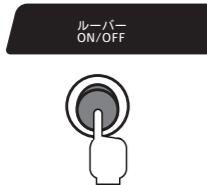
5 運転を停止する

電源ボタンを押して電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ルーバー

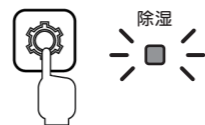
ルーバー ON/OFF ボタンを押すとルーバーが首ふりをします。再度ボタンを押すと停止します。
サーキュレーターやエアコンが停止した状態でもルーバー単体で動作しますのでご注意ください。



■除湿運転（室内使用に限ります）

モードボタンを押して「除湿」を選んでください。除湿ランプが点灯し除湿を始めます。

※除湿運転時は、手動で温度・風量の切り換えができません。
※操作部および正面の表示部には、設定温度ではなく現在の温度が表示されます。



■送風運転

モードボタンを押して「送風」を選んでください。送風ランプが点灯し送風を始めます。

※操作部には、現在の温度が表示されます。



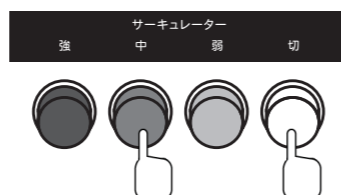
■タイマー運転

・切タイマーボタンを押してください。切タイマーランプが点灯し、表示部に時間が点滅します。
・「切タイマー設定ボタン」を押すと時間を設定できます。(1時間～24時間)
・再度切タイマーボタンを押すと設定完了します。
・設定後に切タイマーボタンを押すと設定取消し、温度表示に戻ります。



サーキュレーター

サーキュレーター 強 中 弱 ボタンのいずれかを押すとサーキュレーターが作動します。切ボタンを押すと停止します。



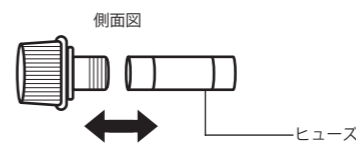
使い方

■ヒューズ交換の仕方

1 ヒューズホルダー先端を反時計方向に回して外します。



2 中の管ヒューズを引き抜いて新しいヒューズと交換してください。
指定ヒューズ :FGMB-A 125V 1A



3 ヒューズホルダー先端を時計方向に回して取り付けます。

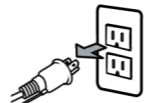


指定以外のヒューズを使用しないで下さい。故障や発火の原因になります。電源を「OFF」にしてください。

お手入れ

1 電源プラグをコンセントから抜く

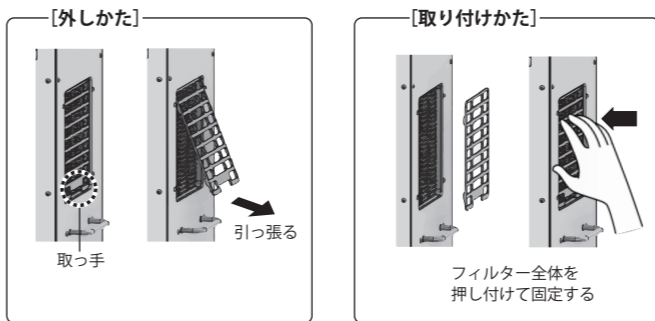
お手入れの際には電源プラグは必ず抜いてください。
感電やけがの原因になります。



濡れた手で抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

2 エアフィルターの掃除をする

●エアフィルターが汚れてくると風の通りが悪くなり、故障や発熱などの原因になります。定期的に確認し、ホコリやチリなどがつまってきたら掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。
●エアフィルターは、下図の取っ手を引っ張って取り外してください。
●水洗いした場合は、十分乾燥させてから取り付けてください。



3 本体のお手入れをする

●ぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをしてください。
●ベンジンやシンナー、みがき粉、金属たわしなどは使用しないでください。

4 保管する

●ドレン水を必ず抜いてください。容器などを用意し、排水口より内部に溜まった水を排出してください。
●内部に水滴を残さないため、晴れた日に半日ほど「送風運転」をして乾燥させてください。
●ポリ袋などに入れて、直射日光をさけ、湿気の少ない所で保管してください。

電源コードは、きつくしぼったり折り曲げたりしないでください。
横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因になります。

電源コード、電源プラグはときどき点検をおこなってください

イ、電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ホコリが付着していませんか。
→汚れ、さび、ホコリなどを取り除く。
ロ、電源コードに傷がありませんか。
ハ、運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

※上記のロ、およびハ、の症状があるとき、またはイ、の場合で汚れなどが取り除けない場合には感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときには

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

■運転しない

・電源プラグがコンセントから外れていませんか。
→電源プラグをコンセントに差し込んでください。
・停電ではありませんか。
→確認してください。
・満水ランプが点灯していませんか。
→容器を用意して、排水口からドレン水を排出してください。

■冷風が出ない

・同じコンセントに他の電気機器の電源プラグを差し込んでいませんか。
また、電気機器とタコ足配線をしていませんか。
→他の電気機器の電源プラグを抜いてください。
・送風運転になっていませんか。
→冷風運転にしてください。
・フィルターが汚れていませんか。
→フィルターを掃除してください。
・部屋の中に熱源がありませんか。
→熱源と併用して使用しないでください。
・排熱ダクトがつぶれていませんか。
→正常な状態にしてください。
・吹出し口・排熱口・フィルターがふさがっていませんか。
→ふさがらないでください。

■水がもれる

・傾斜した場所や不安定な場所に置いていませんか。
→安定した水平な場所で使用してください。

■音がする

・運転中や停止直後に「シュー」という音があります。
これは内部の冷媒が流れる音ですので異常ではありません。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご使用環境や、故障を次のようにエラー表示します。

E0 E3 ・センサーに異常が発生しています。
修理を販売店にご依頼ください。

FL ・満水状態になっています。容器を用意して、排水口からドレン水を排出してください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
冷 房 能 力	1.9/2.2kW
消 費 電 力	0.9/1kW
圧 縮 機	全閉型ロータリー
冷 媒	R410A
冷 媒 封 入 量	330g
設 定 可 能 温 度	16～31℃
使 用 環 境 温 度	25～40℃
電 源 コ ー ド	約 2m
本 体 寸 法	幅 420× 奥行 295× 高さ 1120mm
質 量	約 40 kg

[製品の廃棄について]
この製品にはフロン類が含まれますので廃棄にあたってはフロン類の適切な処理が必要です。
ご不明な点は廃棄方法についてはお住いの自治体のホームページや窓口にお問い合わせください。

長期使用製品についてのご注意

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間 5年 標準使用条件 :JIS C 9921-3 による

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	冷 房 室 内 温 度	27℃(乾球温度)
	冷 房 室 内 湿 度	47% (湿球温度 19℃)
	冷 房 室 外 温 度	35℃(乾球温度)
負荷条件	冷 房 室 外 湿 度	40% (湿球温度 24℃)
	設 置 場 所	本書に基づく組立および設置
想定時間	住 宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部 屋 の 広 さ	製品能力に見合った広さの部屋
	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月1日 までの112日間
	1日の使用時間	9h/日
	1年間の使用時間	1008h/年

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件のもとで、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。
※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

ご注意

- ・本製品は、設計標準使用期間を「5年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
- ・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- ・設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

アフターサービスについて

製品の保証について

- ・この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- ・保証期間後の修理
お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

保証書

保証の対象は、この取扱説明書やWebページなどに記載されている、機器の機能・性能(仕様)となります。外観、同梱品等については対象外となります。
機器はご購入日・取付日から1年保証です。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
この保証書をお受け取りになるときは、取付年月日、取扱店名などの記載があることを確認してください。
この保証書は、本書に明示した期間、次の条件において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<無償修理規定(1版)>

- 取扱説明書、機器ラベルの注意事項などに従った正常な使用状態で故障した場合
- 無償修理期間内でも次の場合は原則として有償修理・交換となります。
 - ・修理または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合
 - ・使用上の不注意、過失による不具合及び、不当な修理や改造がされていた場合
 - ・取扱説明書に基づいた取付、取扱がなされていなかった場合
 - ・指定外の電源(電圧・周波数)で使用した場合の故障や損傷
 - ・一般の建物以外(車両、船舶、粉塵やガスの浮遊する施設)等で使用された場合の故障や損傷
 - ・砂やごみ及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合
 - ・本書の提示がない場合、取扱店名、取付年月日の記入がない場合、字句を書き替えられた場合
 - ・建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する製品の不具合
 - ・表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の不具合
 - ・ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
 - ・盗難、紛失などの場合
 - ・日本国外で使用していた場合
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、温泉地、異常電圧による故障及び損傷の場合
- 以下の場合に生じた費用及び代金は、保証の対象にはなりません。
 - ・理由の如何を問わず、機器設置後に増加した電気料金
 - ・機器を設置したことによって生じた使用場所や、その周辺の変色、変形、異音等の補修費用

■免責事項

以下に挙げる例は、製造物の欠陥に該当しないものであり、製造物責任法(PL法)の免責事項となります。
・離隔を守らないなど、取説記載の取付方法に反することによる事故

製品型番	COOL-Y-101W
販売店名	
ご購入日	年 月 日

Chrester

株式会社コンフォー

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-13

URL : <https://k-comfort.co.jp/>